

日商簿記検定3級

模 擬 試 験

(制限時間 120 分)

テキストの範例を再度チェックし、復習テスト# 01～# 08の解答が完了してから解答して下さい。



第1問 (20点)

次の各取引について仕訳を下さい。ただし勘定科目は、下記の中から選択すること

現 金	当 座 預 金	受 取 手 形	売 掛 金
繰 越 商 品	仮 払 金	未 収 金	貸 付 金
貸 倒 引 当 金	売 買 目 的 有 価 証 券	備 品	支 払 手 形
買 掛 金	預 り 金	未 払 金	借 入 金
給 料	有 価 証 券 売 却 損	支 払 手 数 料	貸 倒 損 失
有 価 証 券 売 却 益	償 却 債 権 取 立 益	固 定 資 産 売 却 益	雑 益

1. 売買目的で保有する社債10,000口を1口@99円で売却し、証券会社への手数料5,000円を控除した残額を後日受取ることとした。この社債の帳簿価額は@97円であった。
2. 前月分の従業員給料から控除した源泉所得税173,000円を本日納期につき小切手を振出して納付した。
3. 買掛金780,000円の決済としてA社振出当社宛の約束手形280,000円を裏書譲渡し、残額については得意先B社宛の為替手形を振出し、B社の引受を得て仕入先へ引渡した。
4. 備品1,200,000円を購入し、頭金200,000円は小切手を振出し、残額については一回50,000円の20回ローンとした。なお購入後の試運転費30,000円が発生し、現金を支払った。
5. 前期から繰り越してきた売掛金100,000円が得意先が倒産して回収不能となった。貸倒引当金の残高が70,000円あった。

第2問 (10点)

下記に示す補助記入帳について答案用紙に(1)その帳簿の名称を答え(2)指定された日付の仕訳を示して下さい。

() 記入帳

日付	手形種類	手形番号	摘要	支払人	振出人 または 裏書人	振出日				支払金額	支払場所	て ん 末		
						6	10	8	10			日付	摘 要	
6	10	05	売 上	A 社	A 社	6	10	8	10	50,000	甲銀行	6	30	買掛金決済裏書 当座口座へ入金
	15	08	売掛金	C 社	B 社	5	20	7	20	80,000	乙銀行	7	20	
	20	09	売 上	D 社	D 社	6	20	8	20	30,000	丙銀行			

第3問 (30点)

下記に示す10月中の取引を参考にして答案用紙に示す10月末の合計試算表を作成しなさい。

10月中取引

- 10月 1日 商品3,900円を仕入れ、仕入先宛の約束手形を振出した。
- 3日 商品114,000円を売上げ、代金のうち60,000円は現金で受け取り残額は掛とした。
- 6日 不要となった雑誌類を処分し、代金180円を現金で受け取り雑益として処理した。
- 8日 A社の株式50株を売買目的で1株当たり@615円で購入し、代金は後日支払うこととした。
- 9日 商品6,300円を仕入れ、代金は翌月末に支払うこととした。
- 10日 得意先より売掛金12,900円が当社の当座預金口座に振り込まれた。
- 11日 上記8日の株式購入代金の一部15,750円を支払うために小切手を振出した。
- 12日 商品11,100円を売上げ、代金のうち2,100円は現金で受け取り、残額は得意先振出当社宛の約束手形で受け取った。
- 13日 得意先より売掛金4,800円の回収として約束手形を裏書譲渡された。
- 14日 商品3,600円を売上げ、代金のうち2,100円は当店発行の商品券を受け取り、残額は現金で受け取った。
- 15日 貸付金5,000円の返済を利息120円とともに小切手で受け取った。
- 16日 取引先より当座預金口座へ6,900円の振込入金があったが、その内訳は不明であった。
- 17日 8日に購入したA社の株式50株全てを@690円で売却し、代金は当座預金口座へ入金した。
- 18日 従業員の出張に際して、旅費概算額3,600円を現金で仮払いした。
- 19日 16日の6,900円の入金は得意先からの商品注文に関する手付金であることが判明した。
- 20日 13日に裏書譲渡された約束手形4,800円を銀行で割引き、割引料300円を控除した残額を当座預金口座へ入金した。
- 22日 11月に仕入れる商品のための手付金5,700円を小切手を振り出して支払った。
- 23日 9月5日に振り出した仕入先宛の約束手形3,900円が本日、当座預金口座から引落された。
- 24日 仕入先に対する買掛金の決済として、保有する約束手形8,100円を裏書譲渡した。
- 25日 当月分の給料7,200円を現金で支払った。
- 29日 18日に概算払いした旅費3,600円が精算され現金900円の返還を受けた。

第4問 (10点)

下記の2組の伝票を参考にして、その取引内容を推定し、答案用紙にその仕訳を示しなさい。

(1)

入金伝票	
平成○年4月8日	
(売掛金)	1,000

振替伝票			
平成○年4月8日			
(売掛金)	2,000	(売上)	2,000

(2)

出金伝票	
平成○年4月9日	
(備品)	2,000

振替伝票			
平成○年4月9日			
(備品)	2,000	(未払金)	2,000

第5問 (30点)

下記に示す決算整理事項を参考にして、答案用紙の精算表を完成させなさい。(決算年1回 12月31日)

(決算整理事項)

1. 当期末の商品の棚卸高は2,000円である。
2. 受取手形及び売掛金の期末残高に2%の貸倒引当金を差額補充法で計上する。
3. 固定資産に定額法の減価償却を行う。(残存価額 10%)
備品：耐用年数 5年
建物： " 40年
4. 消耗品の期末未消費分が300円である。
5. 売買目的有価証券の期末時価が16,000円であり評価替を行う。
6. 決算において現金の实地調査をしたところその残高が2,250円であった。帳簿残高との差額の原因は不明である。
7. 保険料は当期中5月1日に1年分を前払いしたものであり、翌期分は繰り延べるものとする。
8. 受取利息については未収利息20円を計上する必要がある。

氏名 _____

一問	
二問	

模擬試験 答案用紙①

第1問 (20点)

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 (10点)

(1) 記入帳

(2)

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
6/10				
6/30				
7/20				

氏名 _____

三問	
四問	

模擬試験 答案用紙②

第3問 (30点)

合計試算表

平成〇年10月31日

10月末合計	10月中取引合計	月初合計額	勘定科目	月初合計額	10月中取引合計	10月末合計
		69,000	現金	64,500		
		243,000	当座預金	210,000		
		148,500	受取手形	117,600		
		129,000	売掛金	91,200		
		27,000	売買目的有価証券	—		
		80,100	繰越商品	—		
		15,000	貸付金	6,000		
		—	前払金	—		
		—	仮払金	—		
		42,000	備品	—		
		59,700	支払手形	73,800		
		27,000	買掛金	71,100		
		—	商品券	12,000		
		2,160	借入金	59,400		
		—	未払金	—		
		—	前受金	—		
		—	仮受金	—		
		—	貸倒引当金	120		
		—	減価償却累計額	12,000		
		—	資本金	135,000		
		—	売上	270,000		
		—	受取利息	30		
		—	有価証券売却益	—		
		—	雑益	—		
		243,000	仕入	—		
		36,900	給料	—		
		150	保険料	—		
		180	通信費	—		
		—	旅費交通費	—		
		60	支払利息	—		
		—	手形売却益	—		
		1,122,750		1,122,750		

第4問 (10点)

	借方		貸方	
	勘定科目	金額	勘定科目	金額
1				
2				

模擬試験 答案用紙③

第5問 (30点)

精 算 表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	2,300							
当座預金	14,000							
受取手形	36,800							
売掛金	23,200							
売買目的有価証券	15,200							
繰越商品	3,200							
貸付金	5,000							
備品	4,000							
建物	20,000							
支払手形		9,300						
買掛金		7,120						
借入金		5,000						
貸倒引当金		800						
備品減価償却累計額		1,440						
建物減価償却累計額		4,500						
資本金		80,000						
売上		56,300						
受取利息		240						
仕入	31,700							
給料	7,800							
消耗品費	900							
保険料	480							
支払利息	120							
	164,700	164,700						
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
消耗品								
有価証券評価損益								
雑損								
前払保険料								
未収利息								
当期純利益								

模擬試験 解答①

第1問 (20点)

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
1	未 収 金	985,000	売買目的の有価証券	970,000
	支 払 手 数 料	5,000	有価証券売却益	20,000
2	預 り 金	173,000	当 座 預 金	173,000
3	買 掛 金	780,000	受 取 手 形	280,000
			売 掛 金	500,000
4	備 品	1,230,000	当 座 預 金	200,000
			未 払 金	1,000,000
			現 金	30,000
5	貸 倒 引 当 金	70,000	売 掛 金	100,000
	貸 倒 損 失	30,000		

(仕訳各4点 計20点)

第2問 (10点)

(1) 受取手形 記入帳

(2)

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
6/10	受 取 手 形	50,000	売 上	50,000
6/30	買 掛 金	50,000	受 取 手 形	50,000
7/20	当 座 預 金	80,000	受 取 手 形	80,000

((1) 4点、(2) 仕訳各2点 計10点)

模擬試験 解答②

第3問 (30点)

合計試算表

平成〇年10月31日

10月末合計	10月中取引欄	月初合計額	勘定科目	月初合計額	10月中取引欄	10月末合計
138,800	69,800	69,000	現金	64,500	10,800	75,300
★301,800	58,800	243,000	当座預金	210,000	25,350	235,350
162,300	13,800	148,500	受取手形	117,600	12,900	130,500
183,000	54,000	129,000	売掛金	91,200	17,700	★108,900
★57,750	30,750	27,000	売買目的有価証券		30,750	30,750
80,100	—	80,100	繰越商品		—	—
15,000	—	15,000	貸付金	6,000	5,000	11,000
★5,700	5,700	—	前払金		—	—
3,600	3,600	—	仮払金		3,600	3,600
42,000	—	42,000	備品		—	—
★63,600	3,900	59,700	支払手形	73,800	3,900	77,700
35,100	8,100	27,000	買掛金	71,100	6,300	★77,400
★2,100	2,100	—	商品券	12,000	—	12,000
2,160	—	2,160	借入金	59,400	—	59,400
15,750	15,750	—	未払金		30,750	30,750
—	—	—	前受金		6,900	6,900
★6,900	6,900	—	仮受金		6,900	6,900
		—	貸倒引当金	120	—	120
		—	減価償却累計額	12,000	—	12,000
		—	資本金	135,000	—	135,000
		—	売上	270,000	128,700	★398,700
		—	受取利息	30	120	150
		—	有価証券売却益	—	3,750	★3,750
		—	雑益	—	180	180
253,200	10,200	243,000	仕入			
44,100	7,200	36,900	給料			
150	—	150	保険料			
180	—	180	通信費			
2,700	2,700	—	旅費交通費			
60	—	60	支払利息			
300	300	—	手形売却損			
1,416,350	293,600	1,122,750		1,122,750	293,600	1,416,350

(★印各3点 計30点)

第4問 (10点)

	借方		貸方	
	勘定科目	金額	勘定科目	金額
1	現金 売掛金	1,000 1,000	売上	2,000
2	備品	4,000	現金 未払金	2,000 2,000

(仕訳各5点 計10点)

模擬試験 解答③

第5問 (30点)

精 算 表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	2,300			50			★ 2,250	
当座預金	14,000						14,000	
受取手形	36,800						36,800	
売掛金	23,200						23,200	
売買目的有価証券	15,200		800				★ 16,000	
繰越商品	3,200		2,000	3,200			★ 2,000	
貸付金	5,000						5,000	
備品	4,000						4,000	
建物	20,000						20,000	
支払手形		9,300						9,300
買掛金		7,120						7,120
借入金		5,000						5,000
貸倒引当金		800		400				★ 1,200
備品減価償却累計額		1,440		720				2,160
建物減価償却累計額		4,500		450				4,950
資本金		80,000						80,000
売上		56,300						56,300
受取利息		240		20		★ 260		
仕入	31,700		3,200	2,000	★ 32,900			
給料	7,800				7,800			
消耗品費	900			300	★ 600			
保険料	480			160	320			
支払利息	120				120			
	164,700	164,700						
貸倒引当金繰入			400		400			
減価償却費			1,170		★ 1,170			
消耗品			300				300	
有価証券評価損益				800		800		
雑損			50		50			
前払保険料			160				★ 160	
未収利息			20				20	
当期純利益					14,000			★ 14,000
			8,100	8,100	57,360	57,360	123,730	123,730

★印各3点 計30点

模擬試験 解説①

第1問

- ① 売買目的で保有する有価証券（社債）の売却であり、それぞれ下記の金額が計上される。

$$\begin{array}{rcccl} & \text{売却価額} & \text{売却口数} & \text{支払手数料} & \\ \text{未収金：} & @99\text{円} & \times 10,000\text{口} & - 5,000\text{円} & = 985,000\text{円} \end{array}$$

$$\begin{array}{rcccl} & \text{帳簿価額} & & & \\ \text{売買目的有価証券：} & @97\text{円} & \times 10,000\text{口} & = & 970,000\text{円} \end{array}$$

$$\begin{array}{rcccl} & \text{売却価額} & \text{帳簿価額} & & \\ \text{有価証券売却益：} & (@99\text{円} - @97\text{円}) & \times 10,000\text{口} & = & 20,000\text{円} \end{array}$$

- ② 従業員に対して給料を支給する際に下記の処理により預り金が控除され貸方に計上されている。本問は、この預り金である源泉所得税の納付時の仕訳である。

給料支給時

$$\begin{array}{rcccl} \text{(給} & \text{料)} \times \times \times & \text{(現} & \text{金)} \times \times \times & \\ & & \text{(預} & \text{り} & \text{金)} 173,000 \end{array}$$

- ③ 買掛金決済として、280,000円は保有する手形の裏書譲渡であるため受取手形を貸方でマイナスし、残額500,000円は得意先宛の為替手形を振出しているため貸方で売掛金をマイナスする。
- ④ 備品代金の分割払い分（ローン）は、未払金勘定で処理する。また本格的稼働前の試運転の費用は、付随費用として備品の取得原価に算入する。
- ⑤ 前期分の売掛金が回収不能になっているが、貸倒引当金の金額では不足するため、不足分は貸倒損失勘定で処理すること。

第2問

摘要欄に売上、若しくは売掛金の記入があるので受取手形記入帳と判断することができる。

解答は、支払人、振出人または裏書人、さらに各日付欄を良く見てどのような取引が行われているのかを考えること。仕訳を要求していない2日分の取引内容は下記の通りである。

6月15日 5月20日に振り出されたC社を支払人とする為替手形が、6月15日にB社から当社に裏書されてきたものである。

$$\begin{array}{rcccl} \text{(受} & \text{取} & \text{手} & \text{形)} & 80,000 & \text{(売} & \text{掛} & \text{金)} & 80,000 \end{array}$$

6月20日 D社へ商品を売り上げ同日付でD社振出、当社宛の約束手形を受け取っている。

$$\begin{array}{rcccl} \text{(受} & \text{取} & \text{手} & \text{形)} & 30,000 & \text{(売} & \text{上)} & 30,000 \end{array}$$

模擬試験 解説②

第3問

10月中に行われた取引を仕訳で示せば下記の通りである。この取引仕訳を答案用紙の10月中取引欄に記入し、10月末の合計試算表を作成する。

(10月中取引)

10月 1日	(仕 入)	3,900	(支 払 手 形)	3,900
3日	(現 金)	60,000	(売 上)	114,000
	(売 掛 金)	54,000		
6日	(現 金)	180	(雑 益)	180
8日	(売買目的有価証券)	30,750	(未 払 金)	30,750
9日	(仕 入)	6,300	(買 掛 金)	6,300
10日	(当 座 預 金)	12,900	(売 掛 金)	12,900
11日	(未 払 金)	15,750	(当 座 預 金)	15,750
12日	(現 金)	2,100	(売 上)	11,100
	(受 取 手 形)	9,000		
13日	(受 取 手 形)	4,800	(売 掛 金)	4,800
14日	(商 品 券)	2,100	(売 上)	3,600
	(現 金)	1,500		
15日	(現 金)	5,120	(貸 付 金)	5,000
			(受 取 利 息)	120
16日	(当 座 預 金)	6,900	(仮 受 金)	6,900
17日	(当 座 預 金)	34,500	(売買目的有価証券)	30,750
			(有価証券売却益)	3,750
18日	(仮 払 金)	3,600	(現 金)	3,600
19日	(仮 受 金)	6,900	(前 受 金)	6,900
20日	(当 座 預 金)	4,500	(受 取 手 形)	4,800
	(手 形 売 却 損)	300		
22日	(前 払 金)	5,700	(当 座 預 金)	5,700
23日	(支 払 手 形)	3,900	(当 座 預 金)	3,900
24日	(買 掛 金)	8,100	(受 取 手 形)	8,100
25日	(給 料)	7,200	(現 金)	7,200
29日	(旅 費 交 通 費)	2,700	(仮 払 金)	3,600
	(現 金)	900		

第4問

1. 商品2,000円の売上に関する処理

入金伝票：(現 金)	1,000	(売 掛 金)	1,000
振替伝票：(売 掛 金)	2,000	(売 上)	2,000

2. 備品4,000円の購入に関する処理

出金伝票：(備 品)	2,000	(現 金)	2,000
振替伝票：(備 品)	2,000	(未 払 金)	2,000

模擬試験 解説③

第5問

決算整理仕訳は示せば次のようになる。

1. 期末商品棚卸高

(仕 入)	3,200	(繰越商品)	3,200
(繰越商品)	2,000	(仕 入)	2,000

2. 貸倒引当金の計上

(貸倒引当金繰入)	400 *	(貸倒引当金)	400
-----------	-------	---------	-----

*内訳

$$\begin{array}{r} \text{受取手形} \\ (36,800 \text{円} + \text{売掛金} \\ 23,200 \text{円}) \times \text{繰入率} \\ 2\% - \text{貸倒引当金} \\ 800 \text{円} = 400 \text{円} \end{array}$$

3. 減価償却費の計上

(減価償却費)	1,170 *	(備品減価償却累計額)	720
		(建物減価償却累計額)	450

*内訳

$$\text{備品：} (4,000 \text{円} - 4,000 \text{円} \times 0.1) \div 5 \text{年} = 720 \text{円}$$

$$\text{建物：} (20,000 \text{円} - 20,000 \text{円} \times 0.1) \div 40 \text{年} = 450 \text{円}$$

4. 消耗品の棚卸高

(消耗品)	300	(消耗品費)	300
-------	-----	--------	-----

5. 売買目的有価証券の評価替

(売買目的有価証券)	800	(有価証券評価損益)	800 *
------------	-----	------------	-------

*内訳

$$\begin{array}{r} \text{期末時価} \\ 16,000 \text{円} - \text{帳簿価額} \\ 15,200 \text{円} = 800 \text{円} \end{array}$$

6. 現金不足額の発生

(雑 損)	50	(現 金)	50
-------	----	-------	----

7. 前払保険料の計上

(前払保険料)	160 *	(保 険 料)	160
---------	-------	---------	-----

*内訳

$$480 \text{円} \times \frac{4 \text{ヵ月}(1 \text{月} 1 \text{日} \sim 4 \text{月} 30 \text{日})}{12 \text{ヵ月}(5 \text{月} 1 \text{日} \sim 4 \text{月} 30 \text{日})} = 160 \text{円}$$

8. 未収利息の計上

(未 収 利 息)	20	(受 取 利 息)	20
-----------	----	-----------	----

